

観光

観光・産業

地域の産業を振興し、経済への波及効果を高め、にぎわいと活気のあるまちをつくります。

地場産業の活性化や経営安定化を支援するとともに、地域の産物を活かして新たな価値を生み出す取り組みをおこなっています。

また、積極的にまちのプロモーションを進め、集客力の向上を図ります。

安定的な農業経営のために



農業の経営安定化のため、獣害対策に力を入れています。金網や支柱などの資材を地域へ届け、地元住民自身に必要な箇所に広範囲に防護柵を設置しています。イノシシ、シカ、サルなどによる被害防止に効果をあげています。

揖斐川町に進出される企業を支援



揖斐川町では、企業立地を促進するため、事業所等設置奨励金や雇用促進奨励金などの措置を講じ、積極的に産業の振興と雇用の促進を進めています。

地産池消で生産意欲向上と食育を



学校給食に地元の農産物を積極的に取り入れています。時には小学生が、生産者とともに給食を味わいます。また、食材にまつわる説明を受け、興味を持っておいしくいただきます。

地域資源を活かした観光を

■広域での観光振興

揖斐郡3町と本巣市・神戸町・大垣市が連携して、散在する観光資源をリンクさせ集客力を増すため、道路や公共交通をつないだ観光ルート「西美濃夢源回廊」の整備に取り組んでいます。また、西濃圏域が連携した、より広域の国内外観光プロモーション活動もおこなっています。



▲夜叉ヶ池山頂付近



▲谷汲山華嚴寺前での谷汲踊



▲徳山ダムと徳山湖



▲観光拠点へのWi-Fi整備

町内の魅力ある観光スポットや主な施設に無線LAN(Wi-Fi)を整備し、観光客の利便性を高め、外国人観光客の受け入れ拡大を図ります。

協働

協働

住民とともに考え、力を合わせて互いに役割を担う「住民協働のまちづくり」を進めます。行政から必要な情報を適切に発信し、住民と行政が相互に意見や提案を出し合う機会を拡充して、協働の関係を強化します。

よりよいまちづくり実現のために、住民の皆さんの知恵と力は欠かせません。

まちの将来を築く

■揖斐川町計画審議会

まちの目指す将来像を掲げ、その姿を実現するための揖斐川町としての計画を審議します。また毎年、計画どおり実施できているか進捗状況を確認し次年度へとつなげます。



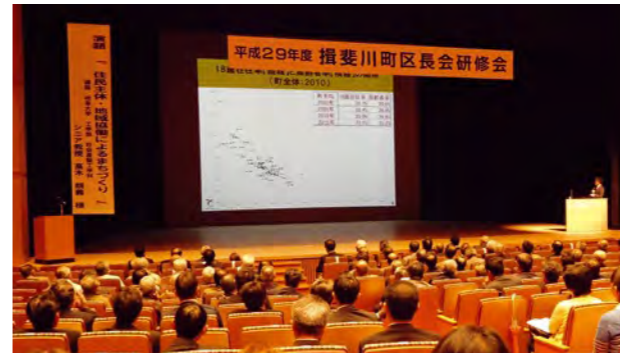
■地域おこし協力隊

都市地域から移住して、地域ブランドや地場産品の開発・販売・PR等の地域おこし支援や、農林水産業への従事、住民支援などの「地域協力活動」を行う、地域おこし協力隊制度を活用しながら、より良いまちづくりを進めています。



住民と行政をつなぐ

地区の代表者である「区長」とともに住民と行政との協働による住みよいまちづくりを進めています。



■揖斐川町区長会研修会

毎年4月に開催される揖斐川町区長会研修会では、行政やまちづくりに関する時事問題などを取り上げて学びます。

職員研修の実施

職員研修計画を定めて、職員として備えるべき資質についての研修や専門業務に応じた研修など、研修へ参加する機会を提供しています。



■職員研修

講師を招き、グループワークを交えた研修をおこなったり、業務の専門性を高める研修に参加するなどしています。

広報活動の充実



■いびがわチャンネルによる取材

いびがわチャンネルと広報誌のスタッフが町内外、また県外へと取材に出かけています。

安全・安心のための情報や行政情報、まちの魅力に関する情報などを住民に対してタイミングよく伝えることが大切です。防災無線や専用線を利用した音声告知放送、いびがわチャンネル(CATV)の運営、広報誌、ホームページやSNSの整備と活用で、まちの情報を速やかに発信します。



■番組収録と編集作業の様子

取材をもとに、ナレーションをつけてから映像を編集し、週1回番組を更新しています。